

暮らしに 潤いを

- 離島の振興とともに、県内各地域の集落の維持・活性化を目指し、県民と行政が力を合わせて、地域の特長や個性をいかした暮らしづくりを進めます
- 交流の拡大や地域の活性化のため、新幹線や高規格幹線道路をはじめとした社会資本の整備等による暮らしづくりを進めます
- 誰もが、安全で安心なふるさとに住み続けられるための暮らしづくりを進めます

離島産業の活性化と定住の促進

25億4,989万円

有人国境離島法の支援措置である地域社会維持推進交付金を活用し、航路・航空路運賃の引き下げや輸送コスト支援、滞在型観光の促進、雇用機会の拡充などの事業を実施し、しまの振興に取り組みます。



小さな楽園プロジェクトの推進

4,301万円

集落の維持や活性化に取り組む市町等を支援するとともに、成功事例を創り出し、県内各地域へ波及させます。



地元の農産物などを販売する「軽トラ市」の様子
(東彼杵町木場地区)

九州新幹線西九州ルート 開業に向けて

1,174万円

2022年度の九州新幹線西九州ルートの開業効果を高めるために、新幹線駅から県内各地への二次交通の充実に向けた基礎調査を行います。

高齢者の交通事故の防止

410万円

高齢者を交通事故の被害者や加害者にならないため、安全運転サポート車の普及啓発や交通安全教育指導者研修会の実施など、交通事故防止対策を進めます。

産業に 活力を

- 商工団体、水産団体、農業団体等と連携しながら、地場産業の活性化を進めます
- 観光産業の活性化のため、観光消費額の拡大等につながる取組を進めます
- 県内産業の高付加価値化や生産性の向上を図り、地域を牽引する産業の創出を進めます
- 農業分野の「産地計画」、水産分野の「浜の活力再生プラン」を基軸とした取組や輸出促進対策により、所得や生産性の向上を進めます

各地域の産業活性化を支援

2,730万円

県内各地域の特性に応じて、生産性・付加価値向上が期待できる分野および目標を設定のうえ、その達成に向けて、商工会・商工会議所を中心に各市町や事業者が連携した取組を支援します。



樽酵母を持つ五島市商工会と加工業者等が連携して商品化した日本酒・ワイン

外国人観光客の受入体制を強化

1,016万円

外国人観光客が宿泊・観光・商業施設や医療機関等と円滑にコミュニケーションをとれるよう、多言語(15言語)対応コールセンターを設置し、外国人観光客の旅行満足度を高め、本県への再訪につなげます。



常時対応可能

ロボット・IoT関連産業の育成

8,926万円

県外需要を獲得するため、県内のロボット・IoT関連の分野において、高度専門人材の育成や企業間連携の支援等により、事業拡大や新サービスの創出を進めます。

※「Internet of Things」。コンピュータなどの情報・通信機器だけでなく、さまざまな物に通信機能を持たせ、インターネットへの接続や相互に通信することにより、自動認識や自動制御、遠隔計測などを行うこと



園芸産出額を1,000億円に

1億982万円

2025年度の園芸産出額1,000億円を達成するため、環境制御技術などによる収量・品質の向上、作業の分業化、省力化による担い手の規模拡大を支援します。

参考：2016年度園芸産出額927億円



紹介した事業以外にもさまざまな事業に取り組みます。
詳しくは県のHPをご覧ください！



平成30年度予算は、人を大切にすることを基軸としながら、県民の皆さんが、安心して、生きがいを持って暮らしていただけるような、元気で活力に満ちた長崎県づくりを目指す予算となっています。県民の皆さんの思いや夢をかたちにできるよう、職員一丸となって全力を尽くしていきますので、県民の皆さんの県政への参画をお願いします。



長崎県知事 中村 法道

問合せ
県の財政課 ☎095-895-2172

長崎県 平成30年度当初予算 検索